

大新春ボーリング大会について

増尾富士夫

だ早食最はつあ力部日
ビやとのだり絶思成しろくべ初十たる大の平
だり絶思成しろくべ初十たる大の平

られたのの常ボめあたうへ回十ムでしちがしちさ生てさチづらのだ対う績かう食たに二。ボに橋午成
どがでだに一だつ。散一ガ、一や、まや、よやんは私ん一つ始ボつに。はしかべ。カ時そ一乗か前十七
も、ボーリン
そつ、ルつたスタタニ点つ私つん裏うんも別で久は行つりいや番ボ
れたいはたのトなで。や六ががラ結が別格と/or/江杉わたらんや先にたでて、杉
で。満手最号：イ果五が一績格出えと/or/山れ。グ
足ももと：少クに四タ回は別格と/or/山れ。チ
し小軽い。々は終

たおレだこりりら十七
のそ一につにン、亀一年
でらラたつグ福岡時一
はくイ。い場知レに月
なースまたに山ン、十四
い番をすの行にタ園四

お新通通る二力個は一末
り年り所こ六を人、キボ恒
まをののと万いの各販一例
す。迎ボ皆が円た方団売ナに
え、大變喜を手例たをてご数しした
んに、年で、得、協のてケ年

ご協力ありがとうにご
ざいました。



ははボ早かと分
失笑するより玉をかうにした。空中がす
ううえらはて全な、にくか華リ食レ
とも思ようブーした。グたラ
考えいだががーのたく
られるとん賞数。や
が。な。ばもも來し

間なミタいミ野をムづのをマ志ヤ導せの下子をし横君さシンさ姉るい推部
を：ンミまん菜作のつお振ス向ン員よボささした谷、んスサンご持つ進
取。愛ンしもがつ先みすり会こデのろケりんて。君石のルンのはちも員に第
つみもしたた入て生しし返でライ先こツとがお又と田出しバーだ前足で分一
てん入〇。くつ頂方まをるしし生びトて福らかもへ野、は座ののを園か部
こなつV先さてきにしみとたてズ方まをも引れつりユさ若、や西や運部れ
の忙てE生んい、はたん。のは三しふみきたて上、ん手若、田さん作てと
日しい、方入て色と。なす第ク色人たくんを中指がさ、指手マかしで葉い「
まいたビのつビ々んホでしーりんの。らなし川導りん谷導がツつき下所て第
で合かタビてタな汁、舌幸部スなキ指ま心て京員ま、口員ハケえとさに、二

たかめさ三しクの
なてん十たリ祝来
笑”集人。ス日る
顔みま近みマ、十
がんつくんス園二
そなたこな会部月
ろののん合が作二
いにはなわあ業十
まこ“たせり所三
しや始くてまで日

ま女ササンタになり

吉田知子

クリスマス会



中西中しと
川田村かうボ
京力祥つごラン
子ツ子たざんテ
様エ様でいテイ
ゲー寸劇ア
ム劇マジック
樂が

すみこさ口つはがつのでトいらき邪てんんつの決タこ
ごしなよ女スく：るのカ重けカのずれひい、りい、つなつ
ござでドいいでイがなイで、いたイむて今てのま
しました。ウンすジ、て私が才かはしにうた時ンつ背日男は
楽し。い。フとドサ言た、けバた年うをくで、ビリ低のだ、た。
一時を の小クますタなて私氣：てえ？風しサズ太うもん

りタ
登昼作業所で会
場食業スにマ
で会、ブ
レ余興、
ントサ
あん

十二月二十三日
ハイキング
嵯峨から保津峡
にて

レクリエーション

年一
作業所にて
せんざいパー
ティ（新）
十二月二十八日
忘年会房にて
（新）

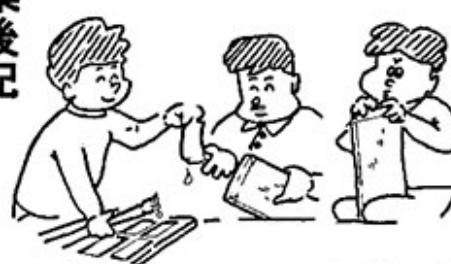
い作
き業こ
ま所れ
シタかた
よワらし
出野麻衣子
築く
いさ
な作る
の業で構くつ
つた間を

頑所高なの交からに動
き業こ
ま所れ
シタかた
よワらし
出野麻衣子
築く
いさ
な作る
の業で構くつ
つた間を

巻き芯のお仕事

つ麗人まりノ1るボの当貼ン約き一呼私
に付リ人作一幅作りボ五付卷んた
けをが業ルに業付一五けきでち
端の紙担染貼をに切所けルcmる芯いが
出に中を当みりし紙つでたの×芯
する合心受のこ付ててはも両一のと
よわをけ人まけい貼あ既の端五こは
うせダ取にせるまりるにでにcmと布で
に、ンつ配、紙す付ダ規す紙のでをす
貼綺ボたり貼に。ケン定。をダ、巻

「迎春ボーリング大会」



うはい方し災更
に良申々た害に台
いしに。のス
年上は被多マや
でげ心災かトラ
あります。御ま一地
ます今見し年震
よ年舞たでで、

編集後記